



発行所
仏教タイムズ社

東京都新宿区市谷田町2-7
東ビル6F TEL: 03-3269-0843
電話代表 (03)3269-6701番
FAX (03)3269-6700番
京都支局
京都市下京区若宮通松原下ル
龜屋町53番地 ファーストコート
五条者官202号 TEL: 075-351-0699番
電話 (075)351-0699番
FAX (075)351-6477番
6ヶ月9,720円、1年19,440円
振替 00170-6-33097番
<http://www.bukkyo-times.co.jp>
©仏教タイムズ社 2017

第27回中村元東方学術賞授賞式

日米で業績 ケネス田中教授に

故中村博士に「今も頭が上がりません」

(公財) 中村元東方研究所(前田理事長)は10日、東京・九段のインド大使館でスザン・R・チノイ駐日大使を迎えて、第27回中村元東方学術賞授賞式を行った。日本での仏教研究のみならず現代仏教に積極的にアプローチしているケネス田中・武藏野大学教授(69)に授与された。

前田理事長は開式にあたり、この日が創設者である中村元博士(1912-99)の祥月命日であることから博士を偲ぶと共に、この賞がインド大使館という公的機関によって公認されたものだとその価値を明示した。

共催団体であるインド大使館のチノイ大使は、ケネス田中氏の業績であ



中村元東方学術賞を受賞したケネス田中氏(右)と前田理事長

教研究に言及した上で、「今日重要性を増していく心理学や宗教間対話を含む現代仏教に関する研究でも素晴らしい仕事をされている」と讃えた。

選考経過について、委員長の前田理事長が報告。「博士論文『中国浄土教の晩一淨影寺慧遠の『觀無量寿經義疏』』が

1990年、二ユーヨーク大学出版から刊行され、慧遠の觀無量寿經の註釈が中国浄土教發展に大きく貢献していたことを鮮明にされた。この研究の重要さは88年、上海古籍出版社が中國訳で出版したことからもうかがわれる」と話す。淨土真宗の現代教学、現代仏教

心理学、キリスト教との対話を列挙して、その国際的な業績を高く評価した。

来賓を代表して三友健容・立正大学名誉教授が登壇。1979年頃に出来、研究テーマに沿って海外研修先を探していくところ、的確な助言と

現地でのサポートを受けたことから、「人情が厚く、英語で表現するならばグッド・ガイ(善人)」と讃えた。

最後にケネス田中氏が

謝辞。英語も分からぬ

ままに10歳の時に山口県から米国に渡り、研究者として博士号取得に至るまでの体験を語り、「5つ

の慈悲の縁」を紹介し

た。その中で1974年の東方学院留学時のエピソードに言及。事前に学院を訪れたところ、事務

の人と思われる初考の男性に「カリフオルニアからまいりましたケネス田

中です」と話しかけると「ああケネスさん、遠いところからよむこそ」と満意を示した。